カブドットコム証券、発注基盤システムを全面刷新 ~「Oracle Database」を導入、ハードウェア刷新も含め 従来システムの 10 倍^(*)のパフォーマンスと安定性を実現 ~

日本オラクル株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長 兼 CEO 杉原 博茂、以下 日本オラクル)と株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 大塚 辰男、以下 アシスト)は、カブドットコム証券株式会社(本社:東京都千代田区、取締役 代表執行役社長:齋藤 正勝、以下 カブドットコム証券)が新発注基盤システム「RAIDEN™」(ライデン)のデータベース基盤として「Oracle Database」を導入し、2014 年 11 月 4日より稼働したことを発表します。

三菱 UFJ フィナンシャル・グループの中でリテールビジネスのネット戦略中核会社であるカブドットコム証券では、「顧客投資成績重視の経営」を経営理念に掲げ「完全システム内製化(自社開発・運用)」を行っています。2012 年 12 月よりアベノミクスの影響による株式市場の急速な活性化により、新規口座開設数、約定件数などが前年比の倍以上となって、従来の他社製データベースでは発注システムの処理性能に課題が生じてきたことや、2015 年には東京証券取引所で高速システム「アローヘッド 2」が導入予定となっていることから、さらなる高速性や安定稼働を追求するため 2013 年 5 月より新発注基盤構築プロジェクトを立ち上げ、システムを抜本的に刷新することになりました。

システムの中核となるデータベースに関しては、フロントシステム、発注システム、勘定システムの 3 つのシステムを連携させていたものを1つに統合する方式をとることにしたため、従来のデータベースでは困難となっていた、急速な増加が予測されるデータ量にも十分対応でき、可用性を大幅に高めることができる「Oracle Database」を採用しました。採用のポイントは以下の3点です。

- ・ 拡張性と高可用性を両立できるデータベース・クラスタ技術「Oracle Real Application Clusters」により、従来のデータベースによる構成では限界があったサーバへのリソース追加によるスケールアウトが柔軟に行えるだけでなく、サーバを追加できるスケールアップ構成もとれるため、事業の成長に合わせて拡張していける。
- ・ Oracle Real Application Clusters による複数サーバ構成により、システム全体の処理能力を拡張できるだけでなく、障害発生時にはフェイルオーバー時間を極小化し処理を継続できるため、可用性が大幅に向上可能である。
- ・ Oracle Database の取り扱い実績が 25 年以上というアシストおよびアシストが提供するプロダクトサポート・サービスへの信頼感があった。

カブドットコム証券がプロジェクト発足から約1年半かけて構築した新発注基盤システム「RAIDENTM」は、Oracle Real Application Clusters の採用と合わせて、プログラム・リプレースを含めたシステム全体の最適化を図り、2014年10月14日より段階的に稼働、11月4日に本格稼働を開始して以来トラブルもなく、処理性能が約10倍向上(*)するなど大幅な改善が確認されています。また、今回完了したのは基盤の構築であるため、2015年以降は顧客がより直感的に操作できるよう画面の刷新に着手していく予定です。なお、カブドットコム証券では「RAIDENTM」を自社のシステム基盤だけでなく、ネット証券としての基本サービス機能の外部提供を視野に入れた設計としているため、三菱東京 UFJ 銀行をはじめとする証券仲介やじぶん銀行などの ASP形式での外部システム提供実績をもとに、グループ内外の証券会社をはじめ各金融機関等への提供も検討しています。

■カブドットコム証券株式会社について

取締役代表執行役社長: 齋藤正勝設立: 1999年(平成11年) 11月19日

資本金:71.96 億円 (資本準備金 119.13 億円) 本社:東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 6F

従業員数:103名

URL: http://kabu.com/
※2014年2月28日現在

■日本オラクルについて

日本オラクル株式会社は、オラクル・コーポレーションの日本法人として 1985 年に設立されました。「No.1 クラウドカンパニー」を目指し、クラウド環境とお客様のデータセンターの両方においてハードウェアとソフトウェアが連携して稼働するよう設計され、ビッグデータから情報価値を創出する製品群の提供と、それらの利用を支援する各種サービスの事業を展開しています。2000 年に東証一部上場(証券コード: 4716)。URL www.oracle.com/jp

■オラクルについて

オラクルは、クラウド環境と皆様のデータセンターの両方においてハードウェアとソフトウェアが連携して稼働するよう設計します。オラクル (NYSE: ORCL) に関する、より詳細な情報については、www.oracle.comをご覧ください。

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン/代表取締役社長:大塚 辰男

設立:1972年3月

社員数:870名(2015年4月現在) 本社:東京都千代田区九段北4-2-1 URL:http://www.ashisuto.co.jp/

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースのそれぞれの分野で支援しています。今年も"「お客様の最高」のために"というスローガンのもと、この3分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品/サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

日本オラクル株式会社 広報室 坂元

TEL:03-6834-4837 FAX:03-6834-6129

E-Mail:pr-room_jp@oracle.com

プレスルーム: http://www.oracle.com/jp/corporate/press/

株式会社アシスト 広報部 担当:田口

TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895 E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「Oracle Database」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 情報基盤事業部 ビジネス推進部 担当:中村

TEL:03-5276-3653 FAX:03-5276-5869 E-Mail:<u>database@ashisuto.co.jp</u> 詳細 URL:<u>http://www.ashisuto.co.jp/product/category/database/oracle/</u>

- ※ Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ 文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。
- ※ ニュースリリースに記載された製品/サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。